

1 この明細書の用途等

この明細書は、当該事業年度又は連結事業年度開始の日前10年以内に開始した連結事業年度において生じた控除対象個別帰属税額について、地方税法第53条第9項の規定の適用を受けようとする場合に記載し、第6号様式又は第6号様式（その2）の申告書に添付してください。

2 各欄の記載のしかた

欄	記載のしかた
1 「控除対象個別帰属税額 ①」	当該事業年度又は連結事業年度の開始の日前10年以内に開始した連結事業年度において生じた控除対象個別帰属税額について、古い連結事業年度又は事業年度の分から順次記載します。
2 「控除未済額 ③」	①欄の金額から②欄の金額を差し引いた金額（前期分のこの明細書の「翌期繰越額」）を古い連結事業年度又は事業年度の分から順次記載します。
3 「当期控除額 ④」	③欄の金額と第6号様式別表1の③欄の金額のうちいずれか低い金額を記載します。この場合において、第6号様式別表1の①欄の上段の（ ）内に記載された金額があるときは、第6号様式別表1の③欄の金額は、第6号様式別表1の①欄の上段の（ ）内に記載された金額を控除したもとして計算します。